



アンポ 街へ!

4月28日はデモで会おう

札幌	は午後6時	テレビ塔下
東京	は午後6時	明治公園
名古屋	は午後5時	久屋広場
甲府	は午後5時半	山交デパート前
福岡	は午後5時	警固公園
大阪	は午後6時	扇町公園
京都	は午後6時	市役所前

4・28 あなたのためだけに
はじまる!

春です。四月です。ようやく冬が終わった。しかし、安保は終わるのでしょうか。沖繩の冬は終わったのでしょうか。十八年前の四月二十八日に始まった長い長い冬は、「本土復帰」マヤカシのカケ声で終わるとしていいのですか。終わっていいのです。何とも終わっていい。それどころか、ニクソン＝佐藤共謀の新しい安保体制は始まったばかりなのです。それは日本をアジアの戦争の中心におこうとする、沖繩をそのまた中心におこうとする企てです。しかし、保をつぶす、沖繩を私たちの手に（佐藤サンの手にではない）とり戻す、日本を私たちの手に取り戻すたかいたかにもまた、始まったばかりなのです。四月二十八日、あなたのたかいたかが始まる。

そのほかの地方に住んでいるあなたは
時に へ集まろう

4・28アンポふたたび街へ



日本中にまき起る 人間の渦巻!

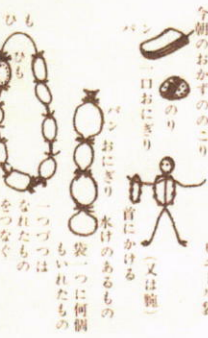
さあ、歩き出そう。
さあ、いよいよ、歩き出そう。何、もう、くたびれた? よろしい、四月二十八日まで、あと三日、あと二日、あと一日、ゆっくり休んで、四月二十八日、ふたたび歩き出そう。日本の各地で、歩き出そう。私たちはまだ敗れて

いない。と言つても、勝つていない。では私たちはどこにいるのか。私たちは、今やつと歩き始めた。その歩き始めたところ、日本中に、いや世界中に運動がひろがり始まる、まさにそのところにいる。アンポの運動——安保をつぶし私たちの手に沖繩を、いや、日本をとり戻す運動は、たとえば、自衛隊のなかにまで着実にひろがり

アンポ りょうり

デモには ベントウを!

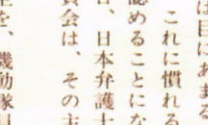
四月二十八日、弁当をもって、デモに行こう! 栄養タップリ、夢もイッパイ。もちろん、仲間の分も一緒だ。
まずパンだ。適当な大きさに切り中にバターを塗る。ハム、トマト、リンゴ、何でもいい。はさむ。果物が好きな人はそれだけでも。図のようにビニール袋か、厚いセロファンにくるみひもで縛る、それを二つ三つとつなぎ輪状にして首に、腕にかける。中身が見えるから、誰にも好物を選んでもらえ。見えて恥ずかしい人は、不透



アンポ まなあ

デモに花を デモに叫びを

誰がつくるのか事あなた。
どこでつくるのか事あなたが今いるところ。
いつつくるのか事今すぐ。たとえば、四月二十八日。
どのようにして事まず、あなたが話しかける。この「週刊アンポ」を持って。まず、あなたが家族を、友人をつれて集まる。
何があるのか事まず、あなたの意志。人間の意志。
明の紙にくるんでから入れれば良い。食後の紙は「解放! 沖繩」なんて書いてきたならそのままゼツケンに。袋はゴミ入れにでも。ひもはプラカード(この「アンポ」の裏を使用)をつるすとか、靴を縛るも可。※キド隊のお兄さまが怪しんだら一つ位あげても良い。爆弾の代りに。
ストロー、セロファン又はビニール袋、おにぎり、水につける、(又は輪)、一つづつは、何個をつなぐ



人びとに花をまこう。春だ。花は安いで。野次馬に呼びかけようみんな、デモに入ろう、と。判りやすいことばで叫ぼう。さまざまなシュプレヒコールを。

アンポ けん

最近の ケイサツは 目にあまる ものがある

「最近の警察の検問は目にあまる。戦前の検問以上だ、これに慣れることは警察国家を認めることになる。昨年十月十七日、日本弁護士連合会人権擁護委員会は、その主旨で調査を始めた。
一人ひとりの学生を、幾動隊員



「最近の警察の検問は目にあまる。戦前の検問以上だ、これに慣れることは警察国家を認めることになる。昨年十月十七日、日本弁護士連合会人権擁護委員会は、その主旨で調査を始めた。
一人ひとりの学生を、幾動隊員

米軍基地近辺、酒場喫茶店、米軍相手反戦マスタースター急募、脱走兵援助日本技術委員会

行専云馬ニヒモノ。夫

アンポ とうし

それにつけても 金のほしさよ

一人の黒人が殺された。彼は一九六六年六月、日本にきた。ベ平連とともに、ベトナム反戦の講演に参加して、北海道から沖繩まで駆けめぐった。名はフェザーストン。黒人活動家(右の写真)
一九七〇年三月九日の夜、友人の裁判に出席しようとしてフェザーストンたちは、車ごとタイナマイトで吹き飛ばされた。
警察は、その爆弾は、爆死した彼らのもので、車でどこかへ運ぶ途中にあやまって爆発してしまっ

たものだろう、と発表した。おきまりの文句だ。まっかなウソだ。日本でも、この半年の間に二人の学生が殺された。その時の警察側の発表は、どんなものであったか。警察側に都合よく作り上げられたものだ。
日本でも、アメリカでも、どこでも、多くの人びとが運動の中で殺された。彼らは死んだ。しかし彼らは、私たちの中で生きている。フェザーストンもまた私たちの中で生きている。

黄(渥美清)は下町に生きた庶民代表。お人よしで義理人情にあつい。古い古いくり返し。なぜ、大衆が支持するか。未来が信じられないからだ。人類の進歩と調和の万博では、動く歩道で踏みつぶされ、ゴンドラに乗れば、宙づり。道を歩けば、ガス爆発。これだつてくり返し。

米軍基地近辺、酒場喫茶店、米軍相手反戦マスタースター急募、脱走兵援助日本技術委員会

行専云馬ニヒモノ。夫



また、友が殺された

東京周辺基地の米兵たちが集まって、本邦初の「ラブ・イン」を開準備が秘かに進められている。現在参加予定のGIは数百人。日時はまだ未定、たぶん横浜市かそのあたりで。詳細は次号。フォークもあればニューロックも——GIたちは日本の若者の参加を強く望んでいる。ギターを、ポンゴを、あなたのノドを、きみの拍手を、その日のために。

米軍基地近辺、酒場喫茶店、米軍相手反戦マスタースター急募、脱走兵援助日本技術委員会

行専云馬ニヒモノ。夫

アンポ しねま

フリーテンの 寅寅

明治生まれ、大正生まれ、昭和一ケタ生まれのおじいちゃん、中年男どもの幼き日の感傷さそうべストセラー。修身・国史・過去の亡霊がよみがえる。お笑いといいたいが、文教委員会のタカ派が評価。「スヌメスヌメ、ヘイタイイスヌメ」なのか。

米軍基地近辺、酒場喫茶店、米軍相手反戦マスタースター急募、脱走兵援助日本技術委員会

行専云馬ニヒモノ。夫

アンポ三行広告

米軍基地近辺、酒場喫茶店、米軍相手反戦マスタースター急募、脱走兵援助日本技術委員会

行専云馬ニヒモノ。夫

デモには 安保フニョ

デモにはプラカードを

最近のデモはプラカードが少なく、プラカードぐらい作れないきや女の子にもてやしないゾ。カッコよいプラカードの大量生産方式を伝授しよう。用意するものカッター(百五〇円)、エンピツ(二〇円)、原紙になる薄手ボール紙(大型三〇円)、これが生産工具。材料はボール紙(必要枚数だけ)、スプレー(乾性ペンキ(一缶三五〇円)、ヒモ。

五月には 民衆の裁判を



小西誠三曹は自衛隊のなかでヒラをまいた。「われわれ自衛隊員は同胞にむかって銃をとらない」彼は逮捕された。しかし、彼につづく自衛隊員たちは、今、「自衛隊ベ平連」の運動をかたちづくりにつある。

まず原紙になるボール紙にきれいにスローガンを書く。それをカッターで切りぬく。「安保」などの字をそのまま切りぬくと真中がとれちゃうから、適当なところをつけておく。切りぬいたら、あとは簡単、プラカード用台紙に重ねて、スプレーを吹きつけるのがコツ。狭い部屋で十枚もつくと、シンナーの匂いでウツリする。あとは穴を二つあけて首にかけるヒモを通す。同じプラカードが何枚もできるのは、コンフォルミズムなんていうなけれ。揃うととてもカッコいい。さあデモへ!

彼らを支持しよう。自衛隊の外にいる人間も内にいる人間も小西の行動をひろげて行こう。まず、小西を支持する「民衆の弁護人」になろう。「特別弁護人」の制度を民衆ひとりひとりのものとし、同時にその人たち(という)ことは、あなた自身のことだ)を中心として運動をおこす(書式その他については、ベ平連へ連絡を)。そして五月、日本各地で、彼の裁判にさきがけて、日本中で、「民衆の裁判」を開く。彼を裁く国家を、私たち自身が裁く。小西君とともに。詳細は次号。

イザノ!というときに



私たちが傷つけ、逮捕し、拘留しつづけ、有罪判決にもついで、こうとする権力。それにこたえて、集会・デモのときにはベ平連や救援連絡センターの電話番号を頭にしたきこんでおきましょう。

センター 五九一・一三〇一
ベ平連 二六七・二四七一
逮捕の行動を機動隊がおこした

ら、まず逃げる。ただし老人や女性を助けることをお忘れなく。逃げることは決して卑怯な行動ではなく、再び勇敢に示威行為を続けるために必要なことなのです。服装はスポーツテイであること。お金は必ず持つていくこと。タオル、ハミガキも忘れないよう。他

人に迷惑のかかる住所録、メモなどは持たない。もしも逮捕されたらどうする。無理に逃げようとすると、公務執行妨害などの罪名がつくので、気をつけること。大切なことは、警察での調べなどのとき、いっさい黙秘することです。万一しゃべっても、供述書に拇印を押さないように。「救援センターに電話して、弁護士を呼べ」とくり返す。



失われた土地を回復するために、迫りくる警察管理国家粉碎のために。千代田区霞ヶ関一―一―日本弁護士連合会内 不当検問事件調査特別委員会

というの、私は警察機動隊と勇敢に闘う学生たちから、ときおり、自分はそういう命を賭した状況に身を置いたときのみ、正義感や連帯感の充実を、つまりは人間としての正しい解放感を味わう

手塚さんのマンガの原画はこれ

爆発物に対する防護姿勢

個人、大物の場合	<ul style="list-style-type: none"> 大物の破片は可憐に服り大さくする(10-15cm) 大物の少少地面から離れおこす 大物は両手で支える。
小物の場合	<ul style="list-style-type: none"> 出来れば身体を大物の中に入れる。(中央の指は握り持つ)
何もない場合	<ul style="list-style-type: none"> 後頭部 頸部を防護する。 手と耳 膝を防護する。

この機動隊員たちは何におびえているのでしょうか。準備ですか、違います。人間の過激におびえているのです。(警視庁機動隊より)

三島由紀夫 批判(9)

真継伸彦

人生は至高の栄光の瞬間などありはしない、と私はさきに書いたけれども、これは単に三島由紀夫氏のごとき狂信主義者だけではなく、私が支持する全共闘運動を批判する場合にも大事な命題なのである。

そのヘイタイさんたちに、ぼくたちからテガミをかこう。もしもかして、あの小西誠くんみたいなひとが、どんどこでくるかもしれない。すくかこう。へんしゅうぶが、ヘイタイさんたちにとりついでくれます。

「きょうもがっこうへいけるのは、ヘイタイさんのおかげです」ではないけれど、ほんとはすくたくさんのヘイタイさんがいます。い

という告白を聞く。私はこのような告白に、三島氏と同様に至高の栄光の瞬間をもとめたがる、危険なロマン主義者を知るのである。ロマン主義者はいらない美や真実をもとめ、不可能な要求が実現できたと錯覚できる異常な状況、ないしは瞬間を偏愛するのである。彼は三島氏とまったく同様に、特攻精神の讃美者になる危険がある。ところで、三島氏は文字どおり

フオケケリラ裁判通信出来ノ六
アンボ社内伊津まで 裁判資金局
急求 右翼関係ヒラ新聞パンフ等
手したし 右翼運動研究会 黒尾
求問 ガ水無可。戸窓無尚可。六
月二三日迄 自己規制の貫徹
するため籠り渡。当方良制の記者
激動 する階級状況を分析しプロ
レタリ日本革命の道をさ
し示す「先駆」を讀もう 統社同
中学生の諸君ノ、七〇年代闘争
を最先頭にたつて 全中共闘
四・二八を闘い抜こう 全中共闘
求ム 救済専従者、四・二八を前
に体力強健な人間 法律に
明るい人を、女性も可 救済部
急募 技術経験年令財産不問。三
食給金一切なし。頭脳労働
者不要 ベ平連ニュース くらじら
ピーク四・二〇創刊 ニューラ
を結ぶ日本のパルチ情報紙 954
0148
歌が欲しい! 俺たちの歌が欲
つてくれ! 東京フオーケケリラ
統一七〇年代階級闘争をたたか
申込は 866・4977 共労党
開かう ホッキョーの同志諸
人間の龍巻きよ。 流水のニク
尋ね人、本当に共産主義が間違
昨日粉砕され当方消耗 勝共個人
販売中ノ、学生による総合誌、
定価百円(模索)編集委員会 卓
全国の高校生諸君ノ、昨秋の闘
争の総括をふまえて四・二八
闘争に決起せよ 青山高校全共闘
合本 週刊アンボ合本大募集開始
12号まで 申込はアンボ社合本係
不可 家出少女少女収容所一切ナ
シ難シ。高校生のひろはし ロン
求人 ベ平連代表、事務局長、勤
務年限無年令不問 連267二四七一
求ム 三行広告では、全国の運動
個人の提案、主張 宣伝など
ど何れも扱っていきたいと思いま
す。連絡先「週刊アンボ」編集
部「三行広告」担当ありさまで

ES



出！

安保





沖縄を私たちの手に

420

さあ
いよいよ
「人間の渦巻」
を!!!

The image is a vintage-style poster. The top half features a dense, repeating pattern of human faces, rendered in a monochromatic, sepia-toned style. Below this pattern, the Japanese text "日本を私たちの手に" is written in a clean, white, sans-serif font. The bottom half of the image is dominated by a strong perspective of multiple parallel lines that converge towards the right side, creating a sense of depth and movement, reminiscent of a road or a tunnel. The overall color palette is warm and muted, consisting of various shades of brown, tan, and cream.

日本を私たちの手に